

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-4-1	
事業名 災害公営住宅整備事業	
事業費 総額 507,590 千円 (内訳: 設計費 22,575 千円、工事費 473,990 千円、工事監理費 11,025 千円)	
事業期間 平成 24 年 10 月～平成 26 年 10 月	
事業目的・事業地区 震災により住まいを失った市民等の住宅を確保するため、災害公営住宅 26 戸を整備する。	
事業結果 災害公営住宅 2 棟 26 戸を整備し、平成 26 年 11 月から入居を開始した。 ■実施設計委託 (H24.10～H25.3) 災害公営住宅 (鉄筋コンクリート造 2 棟 26 戸) の実施設計 事業費: 22,575 千円 ■工事 (H25.6～H26.10) 災害公営住宅 (鉄筋コンクリート造 2 棟 26 戸) の建設 事業費: 473,990 千円 ■工事監理委託 災害公営住宅 (鉄筋コンクリート造 2 棟 26 戸) の工事監理 事業費: 11,025 千円	
全景写真① 	全景写真② 
居室 (DL) 	全景 (裏) 

事業の実績に関する評価

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

令和3年1月1日時点で、整備戸数26戸のうち17戸が入居している。
地震により自宅が被災した市民の他、原子力災害による避難者が入居しており、本事業の目的を達したと考えられる。

② コストに関する調査・分析・評価

当該住宅の敷地については市有地であり、新たに用地を求める必要がなく、事業費の抑制が図られたと考える。

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

当該住宅の敷地については、市有地であり、既設の公営住宅も建設されており、災害公営住宅として、迅速に整備することができる適地であった。

事業担当部局

茨城県高萩市産業建設部建設課 電話番号：0293-23-7032